

デュロキシセチンカプセル 20mg 「トーワ」の
安定性に関する資料

東和薬品株式会社

1. 加速試験¹⁾

■目的

デュロキシチンカプセル 20mg「トーワ」の安定性を確認するため、加速試験を実施した。

■結果

包装形態：PTP包装し貼り合わせアルミ箔包装した製品

試験条件：40℃、75%RH、3ロット(n=3)

試験項目		開始時	6箇月
性状		白色～微灰白色の顆粒を含む、キャップが淡赤白色、ボディが微黄白色の不透明な硬カプセル剤	同左
確認試験		適合	同左
純度試験		規格内	同左
水分(%)		1.6～2.1	1.7～2.0
製剤均一性		適合	同左
溶出率(%)	第1液	0.2～3.3	1.0～3.7
	第2液	84.5～100.4	83.2～101.5
含量(%)		100.5～102.6	99.3～102.8

包装形態：ポリエチレン瓶に入れた製品

試験条件：40℃、75%RH、3ロット(n=3)

試験項目		開始時	6箇月
性状		白色～微灰白色の顆粒を含む、キャップが淡赤白色、ボディが微黄白色の不透明な硬カプセル剤	同左
確認試験		適合	同左
純度試験		規格内	同左
水分(%)		1.6～2.1	1.8～2.0
製剤均一性		適合	同左
溶出率(%)	第1液	0.2～3.3	0.7～2.7
	第2液	84.5～100.4	86.1～103.5
含量(%)		100.5～102.6	99.4～101.5

■考察

最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度 75%、6 箇月)の結果、デュロキシチンカプセル 20mg「トーワ」は通常の市場流通下において 3 年間安定であることが推測された。

2. 無包装状態における安定性²⁾

■目的

デュロキシチンカプセル 20mg「トーワ」の無包装状態における安定性を確認するため、苛酷条件下における試験を実施した。

■結果

《試験条件》

温度：40℃、遮光、気密容器

湿度：25℃、75%RH、遮光、開放シャーレ

光：25℃、60%RH、3000lx 散光下、シャーレに入れ、ラップで蓋をしたもの

試験項目	開始時	温度	湿度	光
		3 箇月	3 箇月	120 万 lx・hr
外観	白色の顆粒を含む、キャップが淡赤白色、ボディが微黄白色の不透明な硬カプセル剤	変化なし	変化なし	変化なし
含量	規格内	変化なし	変化なし	変化なし
規格：95.0～105.0%	100.4%	100.1%	100.3%	101.1%
溶出性	規格内	変化なし	変化なし	変化なし
類縁物質	規格内	変化なし	変化なし	変化なし

注)「(社)日本病院薬剤師会：錠剤・カプセル剤の無包装状態での安定性試験法について(答申)、平成 11 年 8 月 20 日」を参考に評価した。

【評価基準】

分類	外観	含量	硬度	崩壊性 溶出性 類縁物質
変化なし	外観上の変化を、ほとんど認めない場合	含量低下が 3%未満の場合	硬度変化が 30%未満の場合	規格値内の場合
変化あり (規格内)	わずかな色調変化(退色等)等を認めるが、品質上、問題とならない程度の変化であり、規格を満たしている場合	含量低下が 3%以上で、規格値内の場合	硬度変化が 30%以上で、硬度が 2.0kgf (20N) 以上の場合	規格値外の場合
変化あり (規格外)	形状変化や著しい色調変化等を認め、規格を逸脱している場合	規格値外の場合	硬度変化が 30%以上で、硬度が 2.0kgf (20N)未満の場合	

3. 引用文献

- 1) 東和薬品株式会社 社内資料：加速試験(M71087-1)
- 2) 東和薬品株式会社 社内資料：無包装状態における安定性試験(M71832-1)